

麻疹（はしか）について

5月22日に太白区の医療機関から、麻疹(はしか)患者の発生が確認されました。
仙台市保健所にて患者の行動や接触者について調査したところ、感染の恐れがある期間(5月12日以降)
下記の施設を利用していたことが分かりました。

* 不特定多数の方と接触した可能性がある施設

施設名	所在地	感染の可能性がある期間
ヨークベニマル山田鈎取店	太白区山田字田中前186	5月17日(金) (17:00~19:30)
イオンスーパーセンター鈎取店 1階 食料品売り場 2階 西松屋鈎取ショッピングセンター店	太白区鈎取本町1-21-1	5月20日(月) (12:00~16:00)

【 上記施設を利用された方へ 】

- 麻疹患者と接触した場合には、発病までの期間を考慮し、接触後最大21日間の健康観察が必要です。
 - 麻疹が疑われる場合には、必ず事前に医療機関へ電話で連絡し、麻疹の疑いがあることを伝え、医療機関の指示に従って受診してください。
- なお、受診の際は周囲への感染を防ぐためにマスクを着用し、公共交通機関の利用を避けてください。
心配なことがありましたら電話相談窓口へご連絡ください。

太白区保健福祉センター管理課 247-1111 (平日 午前9時~午後5時)

—麻疹について—

- (1) 潜伏期間 10~12日間
- (2) 症状等 感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が2~4日続き、一旦解熱しその後、再び39℃以上の高熱が出るのと同時に発疹が出ます。
- (3) 感染経路 空気感染が主ですが、飛沫感染または接触感染もあります。
- (4) 感染力 麻疹ウィルスの感染力は非常に強く、どんなに広い場所（例：コンサート会場や体育館等）であっても、同じ空間にいただけで感染し、免疫のない人はほぼ100%発症するといわれています。
- (5) 予防方法 予防接種を2回受けていれば、多くの場合は、感染を予防できるといわれています。

不明な点・問い合わせは
保健室まで。
022-381-3437

